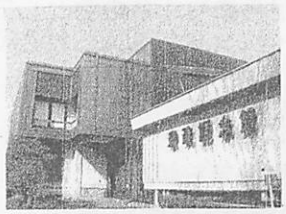
※インターネット「**はらまち九条の会**」で、「**九条はらまち**」の全号を見ることができます。
※「**はらまち九条の会**」は会員約４００名。超党派で会員を募集中です。年会費千円。

九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 **No.116**

２００９（平成２１）年１１月２０日（金）発行

＜1859年11月20日は「憲政の神様」尾崎行雄の誕生日、昨年11月８日は三女相馬雪香の命日＞



憲政記念館へどうぞ！

▲国会議事堂のすぐ前にある「憲政記念館」。
（土日祝日・毎月の末日休館）

記念館入口の尾崎行雄の銅像▲

○この地には江戸時代、井伊直弼の上屋敷があり、1860（万延元）年３月３日、井伊はここから江戸城へ登城の途中、水戸と薩摩の浪士に襲撃され、「桜田門外の変」で落命。
○明治時代には参謀本部・陸軍省がおかれたところです。

◆尾崎行雄は神奈川県生まれ。新聞記者をへて、第一議会から終生衆議院の議席にあり、つねに軍閥、官僚政治を攻撃し、普通選挙運動や護憲運動の立役者でした。◆国会前に立派な尾崎記念館（衆議院憲政記念館・昭和４７年開館）がありますが、幕末から現在までの憲政（憲法に基づいて行う政治。近代的議会制度による政治。立憲政治）の歩みが展示され、尾崎行雄の生涯も紹介されています。◆尾崎の三女で、旧相馬中村藩主32代恵胤氏夫人の相馬雪香そうまゆきかさんは、昨年１１月に９６歳で亡くなりましたが、地雷廃絶の活動や難民救済の功績で、ノーベル平和賞の候補にもなっていました。

（尾崎と相馬雪香は、この会報・昨年11月22日No.８１で紹介）

「平和、平和って言うけど、誰でも、
最初から大きなことはできないの。
とにかく、できることから始める。」

『相馬雪香さんの50の言葉』発刊

石田尊昭著・世論時報社・￥1,429＋税

○相馬雪香さんの生い立ちや活動、尾崎行雄についても詳述。**＜購入ご希望の方は事務局へ＞**

これからの行事

小森陽一氏（東大大学院教授・「九条の会」事務局長）のお話を 小高区浮舟文化会館で、12月20日（日） 再び お聞きできます

○演題「文学者は戦争にどう関わってきたか、そして今は・・・」

○12月20日（日）10:30～12:00
○会場：小高区浮舟文化会館　○入場無料

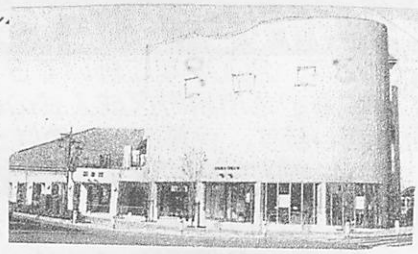
○主催：小森陽一さんのお話を聞く会・小高九条の会・はらまち九条の会・相双地区九条連・相馬地方労平和フォーラム・小高区商工会・史談会

▲小森陽一氏

■東京大学大学院教授の小森陽一先生は5年前に全国「九条の会」を起ち上げた第一人者で、事務局長を務めておられます。今年４月の「はらまち九条の会」講演会にもお招きし意義深い講演をいただきました。

■今回＜市立中央図書館開館記念行事＞の翌日、「小高・はらまち九条の会」が中心になり、埴谷雄高・島尾敏雄記念館のある小高区浮舟文化会館で講演会開催を企画しました。文学者と戦争の関わり、また政権交代と憲法９条を護るには、など興味深いお話をお聞きいただけると思います。

■一般の方でも、どなたでも、皆様お気軽にご入場ください。



原ノ町駅前に完成した中央図書館

＜南相馬市立中央図書館開館記念行事＞

埴谷雄高の生誕百年を記念して

小森陽一氏講演会

埴谷の誕生日は1909（明42）年12月19日で、埴谷を中心の講演と思われます。

○12月19日（土）午後７時～９時
○会場：原町区旭町（原町区駅前）
南相馬市立中央図書館

ホームページ、今懸命に開設に向け準備中です！

本会のインターネット・ホームページは、４名の会員に担当を引き受けていただき、お仕事や勤務の忙しい合間をぬって、９月から毎週集まり、ホームページの内容を話し合い、一方で不用になった古いパソコンを数台いただいてきて、編集や操作方法を学びあい準備を進めています。開設までもうしばらくお待ちください。

平和とは、戦争がない状態にとどまらず、一人ひとりの命が脅かされずに衣食住が確保でき、人種や性別で差別されないことです。貧困、飢餓、抑圧や差別のない社会で、憲法9条（戦争の放棄・戦力及び交戦権の否認）と、14条（法の下の平等）、24条（婚姻・故人の尊厳と両性の平等）、25条（最低生活の保障・国の社会保障義務）などと連動しています。それがテーマの映画の完成です。

大澤豊監督・劇映画『日本の青空』II
映画『いのちの山河』完成

○あらすじ○

■豪雪・多病・貧困ととてつもない大きな問題を抱えていた山形県の山間の小さな村・沢内村。■長く無医村であったこの地で、父親から医者になることを期待されながら村を離れていた深澤晟雄（ふかさわまさお）はある日、妻と帰郷する。■昔と変わらぬ悲惨な村を何とか良くしようと、晟雄は立ち上がる。■村長になり、まず村民の医療無料化に踏み切ろうと決意するが国民健康保険法違反という壁に突き当たる。しかし晟雄は、「少なくとも憲法違反にはならない。国がやらないから村がやるんです！」と憲法25条を盾に、老人・乳児医療無料化を推し進めていく。■やがて、全国でも最悪の乳児死亡率だった村が、全国初の乳児死亡"ゼロ"という記録を生みだすまでになる。 ○東京の試写会でみた方は「この映画は『日本の青空』以上に泣けた！」と話しています。

3月か4月頃、相双地区の九条の会と連携し、"朝日座"で開催してはどうでしょう？

来年1月10日（日）成人式にも『憲法』を配布

2008年、2009年に続いて3年目になりますが、来年10年1月の南相馬市原町区成人式の新成人に、『憲法』小冊子を贈呈いたします。会場の"ゆめはっと"前で手渡ししますが、

一緒に新成人に『憲法』を配布しませんか？

○日時は、来年1月10日（日）12時～1時30分
○場所は、ゆめはっと（南相馬市民文化会館）前

「はらまち九条の会」これからの活動についてアイデアをご提案ください

憲法９条を変えないで、戦争をしない国日本でいるため、世界の平和のために、今後、**はらまち九条の会**としてどんな活動やイベントが考えられるでしょう。

ほんの思いつきですが・・・・・

○ホームページの開設
○会報『九条はらまち』の発行
○成人式で小冊子『憲法』の配布
○講演会の開催・蓮池透さん「北朝鮮制裁論から拉致は9条の心で解決を」
○学習会の開催
○映画上映会・『いのちの山河』や原町区出身亀井文夫監督作品なども
○原爆写真・絵画展
○原町の空襲記録写真展
○会員の戦争体験を聞く会
○南相馬市無防備都市宣言の実行
○原町区戦跡地図の作成
○原町区の戦跡巡りウオーキング
○原町区国見山登山
○戦時中の食事の会
○[あきいちに]に参加、ブースで展示
○街頭での9条チラシの配布

はらまち九条の会は、上部の組織や政党など他からの命令や指示で活動する会ではありません。会員の意見や総意で主体性のある独自の活動を行います。

もちろん事務局だけの会ではなく「事務局にお任せー！」でないように、ご参加やご協力をお願いします。身近なことで実行可能な活動のご提案をお待ちしております。

事務局より

◆現在、**本会の今年2009年の会費1,000円を徴収**しています。１０月に未納入の会員にのみ連絡をさせていただきました。今年中にご納入くださいますようお願いいたします。

◆１１月５日国連総会本会議は、昨年末から今年初めの**イスラエル軍のガザ攻撃を「戦争犯罪」**と賛成多数で決議。イスラエル、米国は反対、日本は棄権。私たち事務局はイスラエル大使館に抗議ハガキを送りました。

◆前福島県知事**佐藤栄佐久氏の『知事抹殺』**を読むと、佐藤知事はプルサーマルの原発問題や道州制で政府と対立したため、知事辞職や逮捕、有罪判決に追い込まれ抹殺されたのかと、空恐ろしくなります。

◆今回の会報発行は、１２月の小森先生講演会の詳細決定を待っていたので遅れました。

「はらまち九条の会」事務局員連絡先（市外局番 TEL0244）

○平田慶肇会長TEL24－1211　○井上由美（会計）TEL22－7511 FAX26－0892
○山崎健一事務局長TEL22－8631（〒975-0014 福島県南相馬市原町区西町3-53-2）
○石田賢二 TEL22－4037　○早坂吉彦TEL22－0326　○番場恵子TEL22－0715